

# 県内経済の動き

## 概況

〔2023年1月～2023年3月の動き〕

### 東九州道の延伸や春のイベント再開による経済効果に期待

鉱工業生産指数（1月）は5カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（2月 細島港）は5カ月ぶりに前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（2月 全店ベース）は17カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（3月）は7カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（2月）は4カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（3月 保証対象請負総額）は9カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（2月）は前月比+0.02ポイントの1.46倍で、3月の企業倒産は前月比1件減の2件、負債額は同88百万円減の69百万円となった。

東九州道が日南市まで開通し北九州市まで一本の高速道路で結ばれた。4年ぶりに花見などのイベントも各地で再開され、観光や個人消費への好影響が見込まれる。